

高知大学総合情報センター広報誌 OWL

あさる

♪ VOICE OF THE FOREST



No.5
—2011.04—



メディアの森って どんなところ?

- P.1-4 メディアの森ってどんなところ?
- P.5-6 高知大生に薦めるこの一冊
- P.7 めでいもりだより



メディアの森 ってどんなところ?

メディアの森には総合情報センターがあります。図書館と情報センターが融合した総合情報センターは、図書館の資料を利用したの勉強、パソコンを使っての情報検索やレポート作成、ちょっと学習の合間にベストセラーを読んだり、雑誌をみたりといろいろな利用の仕方があります。ぜひ、メディアの森をキャンパスライフの中心においでください。

図書館は各キャンパスにあり、それぞれのキャンパスの分野に関する資料を中心に収集しています。



本を探す

図書館の本は分野ごとに本棚になっています。興味のある分野を選んで本棚を回ってみよう!
読みたい本がある場合はOPAC(オンライン目録)で検索すると場所がわかって便利!



わからないことがあったらスタッフに相談してね。



農学部分館
(物部キャンパス)

開館時間
平日 8:30~20:00
土日 10:00~18:00



借りたい本と学生証をもってカウンターへ!貸出は5冊まで2週間。
自動貸出機(ABC)ではセルフで貸出ができるよ。

本を借りる



農学部分館にも自動貸出機(ABC)入りました!

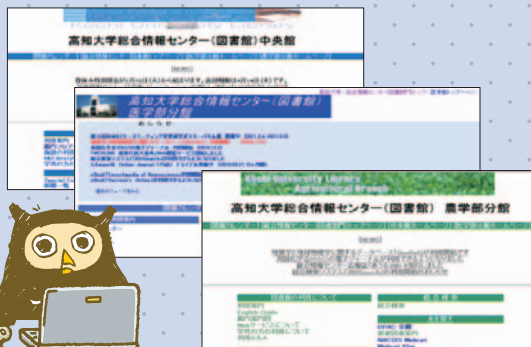
Renewal Open!

中央館(朝倉)リニューアル

この春、中央館のA棟2Fのフロアをリニューアルしました。ひろびろとしたスペースに生まれかわり、かわいいテーブルとイスが配置されました。少人数のグループで学習が可能です。テーブルやイスは自由に動かしてレイアウトを変更することもできます。雑誌やベストセラーのコーナーは従来どおりこのフロアにあります。

情報検索は各館ホームページから

図書館のホームページでは、本を探すだけでなくレポート作成に役立つデータベースなどへのリンクがいっぱい。ぜひ一度トライしてみてください!





携帯電話で図書館へアクセス!!

図書館のOPAC検索と開館カレンダーの参照ができます。

<http://opac.icc.kochi-u.ac.jp/mobileopac>



3館で【蔵書数】
約75万冊!



医学部分館
(岡豊キャンパス)

開館時間
平日 9:00~20:00
土 9:00~16:30



中央館
(朝倉キャンパス)

開館時間
平日 8:30~21:00
土日 9:00~21:00

📖 学習スタイルいろいろ

学習のためのスペースもいろいろ用意しています。ひとりで静かに勉強したい場合は個人机、グループで学習したい場合はグループ学習室と用途に合わせて選べます。お気に入りの場所を見つけてね。



♪ ちよつとくつろぐ

図書館では勉強の本だけでなく、ベストセラー本や雑誌も置いています。勉強の合間にソファにすわってくつろぎながらどうぞ。AV資料には映画のDVDなどもあります。AVブースでお楽しみください。その日のニュースを知りたいければ新聞コーナーへ。高知新聞と主な全国紙が読めますよ。



メディ森の穴場!? ▶▶▶▶▶▶▶▶▶▶

中央館の1階に小さな中庭があるのをご存じですか? ここにパラソル付きテーブル&ベンチセットを2つ設置しました。天気の良い日には外で読書はいかがですか?

キャンパス)2F
しました!!



It's
New!

メディアの森ってどんなところ?

総合情報センターは図書資料の提供やネットワークサービスの拠点として、そして多様な学習スペースとして、大学での「学び」を応援します。

授業や自習でパソコンを使う

教育端末室は、情報関連授業等で使用されます。授業がないときはレポート作成や印刷等で利用できます。授業中は自習できないので、入口の電子掲示板で確認してね。



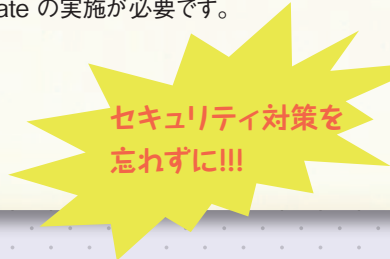
教育端末室(朝倉キャンパス)



電子掲示板

ネットワークに接続する

教育端末室と情報コンセントコーナーでは、各自のノートパソコンを学内ネットワークに接続して、Webブラウジングや電子メール・レポート印刷等が行えます。ネットワークに接続するためにはウイルス対策ソフトのインストールやWindows Updateの実施が必要です。

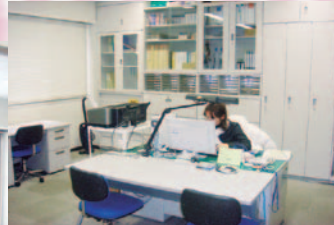


パソコンを使うときも



困った時は?

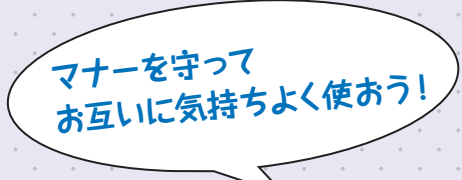
「セキュリティ対策がわからない」、「エラーメッセージが出た」等のパソコンのトラブルや相談は、お気軽にスタッフまでお尋ねください。ノートパソコンの設定や操作説明等のマニュアルも完備しているよ。



(朝倉キャンパス)

ネットワーク管理室：月～金曜日の8:30～17:10(12:00～13:00を除く)
夜間学生スタッフ：月～金曜日の17:10以降、土、日

全学認証IDを活用!



パソコン周辺や壁には、注意事項をサインで掲示してるから、確認して守ってね。それから、使用後はキーボード・マウスや椅子の整理も忘れずにね!



サイン



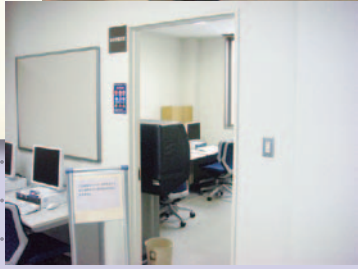
情報コンセントコーナー(朝倉キャンパス)



詳しい事は
利用案内(パンフレット)
を見てね!

研究のための 高度なサービスも!!

利用者端末室には、高速演算・大容量データ処理、大判プリントやカラープリントを行うためのパソコンや周辺機器が設置されており、卒業論文や修論など研究のために利用することができます。利用するためには申請が必要です。(申請は総合案内窓口へ!)



利用者端末室(朝倉キャンパス)



ネットワークに
接続するときも



研究用サービス
を使うときも

高知大学では個人認証のため教職員・学生全員に全学認証IDを配付しています。いろいろなサービスで使いますので、こまめにパスワードを変更するなどして、他人に漏れないようしっかり管理しましょう。

携帯から情報Get!

「今日開館している?」、「今教育端末室は自習可能?」、「何台パソコン使っている(込み具合)?」などの情報を携帯から入手できます。次のQRコードからアクセスできるよ。



おっ!
空いてるな



総合情報センター(情報部門) 携帯サイト
<http://www.iic.kochi-u.ac.jp/ipc/mobile/>



表紙の人

「メディアの森」総合案内で働いている学生スタッフの皆さんです。

(写真左から)
山元 彩菜さん
(人文学部人間文化学科)

上月 ちあきさん
(人文学部人間文化学科)

濱口 侑子さん
(人文学部社会経済学科)



3人から一言

気軽に図書館に来てください。
みなさんの図書館ライフを
私達がサポートします!
お待ちしております。

との出会いをぜひ見つけてください。
先生や先輩方のお薦めの本です。
参考にはいかがですか？

「食べる」 西江雅之著(青土社)

二十数年前の1月、著者宅の夕食に並んだのは、鹿とカンガルーの大きな塊の肉、皮付きのジャガイモやトウモロコシ、そしてヤシの芯などであった。私はといえば南極の氷を持参した。この本は珍しい食べ物や美食の話ではなく、文化的な行為としての食べ物の話である。「食べられるもの」と「食べ物」の違いから、文化や宗教、食料危機に対する援助の問題にまで話題は広がる。私の研究室の机上には、冒頭の宴席で飲んだパプアニューギニアのビールの空き缶が鉛筆立てとして置かれている。それを見ると著者とその友人たちとの会話が懐かしく思い出される。食べるという行為は生理的な欲求を叶えるだけでなく、まさに文化的行為であることを空き缶は証明している。

(元総合研究センター教員 岩崎 望)



「想像の共同体：ナショナリズムの起源と流行」 ベネディクト・アンダーソン著・白石さや、白石隆訳(NTT出版)

このところ、領土問題がメディアで騒がれています。多くの日本人(あるいは中国人、ロシア人...)にとって本来なんの関係も影響もないはずの「島」が、なぜこれほどまでに大問題となり、まるで「自分の土地」を取られたような不快感を覚えるのでしょうか。本書の主張は単純明快、「国家・国籍などという概念は幻想だ」。幻想だから要らない、かどうかは別として、ひとまず、頭を冷やすためにも、本書を一読することをお薦めします。政治家やマスコミがなぜこの問題で大騒ぎするのか、そのカラクリも分かってきますよ。

(人文学部教員 高橋 俊)

「完全な人間を目指さなくてもよい理由」 マイケル・J・サンデル著・林芳紀、伊吹友秀訳(ナカニシヤ出版)

副題は「遺伝子操作とエンハンスメントの倫理」。この本の内容を具体的に表しています。エンハンスメントは一般に「健康の維持や回復に必要とされる以上に、人間の形態や機能を改善することを目指した介入」とされます。急速なバイオテクノロジーの進歩によって直接的に人間の身体能力や知的能力を改造・改善する可能性が現実味を帯びてきていますが、それは果たして善なることなのか。そのことに対して生命倫理学に止まらず、科学技術と人間存在との関係を哲学的、宗教的観点から根源的に見つめなおしており、エンハンスメントを考える恰好の本です。同じ著者の『日本で「正義」の話しよう』(早川書房)も同じテーマを討論形式で扱ってわかりやすい。

(医学部教員 阿部眞司)

「アフリカによるり旅」 青山潤著(講談社文庫)

世界初!ウナギの卵ついに発見!というニュースをご覧になりましたか?アリストテレスの時代から謎に包まれてきた、ウナギの一生を解明するプロジェクトが、東京大学海洋研究所によって行われています。本書では、プロジェクトメンバーの青山さんと後輩の俊が、幻のウナギ、ラビアータを求め泥だらけになりながらアフリカを冒険します。ゾウに追われ、地元のギャングと腕相撲で勝負し、時には密入国も…。研究調査も大変!驚きと笑いの珍道中です。

(大学院総合人間自然科学研究科教員 堀 美菜)

「OPAC」で
探してみよう。
どの館からも
取り寄せOK。



この一冊

そんなあなたのきっかけとなる本

高知大生に薦める

春…何かが始まる、
何かが起きる？

「おはようからおやすみまでの科学」 佐倉統、吉田ゆかり著 (ちくまプリマー新書)

あなたが今朝食べた朝ご飯、安全ですか?そして地球に優しいですか?私たちは日頃何気なく使っているものの誕生から終わりまでを意識することはありません。たとえそれが口に入れるものや肌に直接塗るものであっても。私たちは健康のためにも環境のためにも、よりよい選択が出来るためある程度の科学的知識は身につけておいた方が良さそうです。この一冊をその足がかりとして、幅広く関心を持って読むきっかけにしてほしいな!

(総合教育センター教員 立川 明)

「うめ版 新明解国語辞典×梅佳代」 写真:梅佳代、文:新明解国語辞典(三省堂)

どこにでもある光景を独特の感性で捉える写真家・梅佳代が、新明解国語辞典とコラボして作り上げたユニークな作品。「愛情」、「命」、「色香」といった約60の"ことば"の意味(辞典より引用)と梅佳代の写真をペアにした作品で、コメントなど余計なものは何もありません。どのように理解しても構いません。読み手の勝手です。情報とはそんなものなのでしょう。あなたなりのイメージを膨らませ周りの友達に話してみましょう。「あなたならでは」に出会うことができるかもしれません。人間観察の達人・梅佳代の写真を見ながら、スローライフならぬスローワードを楽しんでみませんか。

(総合情報センター教員 佐々木正人)

「ねじまき鳥クロニクル 第3部鳥刺し男編」 村上春樹著 (新潮社)

村上春樹といえば最近映画化された『ノルウェイの森』や2009年のベストセラー『1Q84』が特に有名だと思います。その村上春樹の作品である『ねじまき鳥クロニクル』は、ある日突然、主人公である「僕」の妻が何の知らせもなく去ってしまい、妻を取り戻すために夢と現実をさまよう話です。背景描写や文章力の上手さもさることながら、想像力が刺激され、不思議とおもしろいと感じる部分があり、読んで損はないと思います。まだ一度も村上春樹の作品を読んだことのない人は是非一度読んでみてください。

(大学院農学専攻修了生 川村 智)

「イスラームから考える」 師岡カリマ・エルサムニー著 (白水社)

人は往々にして物事を思い込みで判断します。“イスラームって難しい、わからない、怖い”と思っていませんか?この本ではエジプト人を父に日本人を母にもつ著者が、イスラームをめぐる問題をわかりやすく語っています。イスラーム以前に人間の問題として捉える、当事者であり他者である著者の視点はしなやかです。同じ人間、どんな環境にあって、どんなふうにか考えるか、想像力を働かすことの大切さを感じるでしょう。装丁も美しい本です。一度手にとってみてください。

(図書館職員 三本洋子)



めでいもりだより

Voice of the Forest



◆ドリンクコーナーが出来ました。(中央館) 試行期間 3/1~4/30

場所は、1Fの中庭(放送大学へ行く途中)と、新聞コーナーの横のソファ(階段の下)です。持ち込めるのは、ペットボトルや水筒などきちんと蓋のある飲み物です(紙パック・缶などは不可)。3/1~4/30の試行期間に皆さんのマナーが良ければ期間とエリアを広げていく予定です。中庭ではケータイの通話も可能です。

◆「GeoRef」(地質学と地球物理学に関するデータベース)がスタートしました。

「GeoRef」はAmerican Geological Institute (AGI) の作成する地質学と地球物理学に関する世界中の技術文献を収録したデータベースです。3,500種以上の雑誌のほか単行本、会議発表論文、政府刊行物、学位論文、レポート、地図および会議録を収録しています。

◆高知大学で利用できる電子ジャーナルサイト

現在、高知大学にて利用できる電子ジャーナルサイトは下記のとおりです。
ScienceDirect (Elsevier社)・Wiley InterScience (Wiley社)・Springer Link (Springer社)・ACS (American Chemical Society)・OUP (Oxford University Press)・CUP (Cambridge University Press)・BMJ (The British Medical Journal Publishing Group)・RSC (Royal Society of Chemistry)・Science Online・Nature (NatureDigest含む)・Nature Medicine
*上記のデータベースや電子ジャーナルは、学内LANにてご自由にご利用いただけます。図書館HPからどうぞ。

◆春の図書館ガイダンスのおしらせ

5~6月にかけて、中央館と農学部分館では図書館ガイダンスを実施します。OPACの利用方法や論文の探し方などを職員がわかりやすくご案内します。図書館を使いこなせば、あなたの学生生活もより充実したものになります。新入生はもちろん卒論を控えた3・4年生も、ぜひ参加してみてください。*開催日程は図書館HPや掲示でお知らせします。

オンデマンドガイダンス

ゼミやグループ等でガイダンスをご希望の場合は、日程や内容もご要望にあわせたガイダンスを行います。随時受け付けていますので、ぜひご利用ください。

[ガイダンスのお問い合わせ]

学術情報サービス係 kg07@kochi-u.ac.jp (中央館)
医学部分館サービス係 kg05@kochi-u.ac.jp (医学部分館)
農学部分館サービス係 kg06@kochi-u.ac.jp (農学部分館)

◆「JapanKnowledge」に新コンテンツ「国史大辞典」が加わりました。

「ジャパンナレッジ」は日本大百科全書(ニッポニカ)・現代用語の基礎知識・東洋文庫・会社四季報などさまざまな情報源を一括して検索できるデータベースです。今回「国史大辞典」(吉川弘文館が1979年から1997年の間に刊行した最大級の日本歴史大百科)が加わり、更に充実しました。

| 編 | 集 | 後 | 記 |

新年度がスタートしました。新入生の方は大学生活にまだまだ慣れない時期ですね。「メディアの森」は、勉強はもちろん、調べものや、つらいだりするのにとってもおすすめの場所です・・・とここで「メディアの森」って何?と思われる方!「あうる」第5号はそんなあなたにピッタリの入門編となっています。新入生の方はもちろん、今まで「メディアの森」に足を踏み入れたことがない方や、ちょっと入ってみたいけど利用の仕方がわからなかったという方にも納得!の内容です。まずは「メディアの森ってどんなところ?」から探求してみませんか?

あうる No.5 (2011年4月発行)

[編集・発行]

高知大学総合情報センター(図書館)
〒780-8520 高知市曙町2-5-1
Tel.088-844-8731 Fax.088-844-8161
U R L : <http://www.lib.kochi-u.ac.jp/>
E-mail : lib@kochi-u.ac.jp